

# おしどり三二だより



OMI CHIROBAKAI

社会福祉法人近江ちいろば会  
デイケアの家おしどり  
2024年12月吉日

えっ？もう12月？なんて早い一年だったのでしょうか？  
「楽しかったから？」「充実していたから？」「忙しかったから？」  
理由はいろいろですが、健康で令和6年を締めくくれたら嬉しい  
ですね。急に冷え込んできました。風邪等に注意してクリスマス  
年末をお過ごしください。  
本年も誠にお世話になりました。新しい年もよろしくお願ひ申し  
上げます。

## 「お風呂が楽しみ」の本質

新しく利用されることになったAさんは、デイサービスに行くことに乗り気ではない様子。「やっぱり行くのやめとくわ」と。「デイサービスは妻も行ってたから。どんなところかよく知っているんや、だいたいどこも一緒や」とのこと。とりあえず一回だけでも試しに来ていただいて、それでも合わないと感じれば自由にさせていただいてもということをお伝えすると、「じゃあ一回だけ」としぶしぶ納得されました。

そんなお出会でしたのでどうなるのかと少し不安を抱いていましたが、1か月が経った今も続けて利用して下さっています。Aさんは笑顔で、「ここではお風呂に入るのが楽しみなんや。ゆっくり入れて嬉しい。あと、ここのごはんが美味しくてお昼も楽しみなんや」と毎回言って下さいます。当初は「デイサービスなんてこんな場所」と固定観念を抱かれていたかもしれませんが、お風呂好きで食べることも好きなAさんは、ご家庭にあるような一人用の浴槽でひとり一人ご自分のペースで入れるおしどりのお風呂と、毎日手作りの昼食に楽しみを見出して下さったようです。

ここで、私達スタッフ側の課題として見えてくるのは、Aさんにお風呂と食事以外でも「楽しみやわあ」と感じていただける関わりを模索して行くこと

です。このことは顧客満足を得る上で大変重要なことですが、今回は違った視点で考えたいと思います。お風呂が楽しみ、食事が美味しいとは？このことももう少し丁寧に考える必要があるように思います。今回は「お風呂が楽しみ」について少し深掘りしてみます。

なぜ、お風呂が楽しみなのか？個浴（一人用の浴槽）でひとり一人プライバシーが守られてパーソナルスペースが確保されているから楽しみなのか？このことはおしどりの大きな特長でみなさんに喜ばれています。しかしそれは言わばただのハード面の充足にすぎません。個浴でゆっくり入れるのはおしどりの特長の一つかもしれませんが、そんなデイサービスは全国に五万とあるはずです。私達が目を向けなければならないのは、恵まれたハード面を活かしてソフト面をどのように高められるかではないでしょうか。いつもきれいな浴室環境、ゆっくり入っていただけるためのスタッフ側の余裕のある声掛けや顔の表情、機を窺った入浴へのお誘いなど、様々なソフト面をスタッフひとり一人が高める意識を持つことで、Aさんや他の方に「お風呂に入るのが楽しみや」とこれからも言っていただけことにつながると思います。“宝”をどう活かすか。これからも模索していきたいと思ひます。



自宅で食べたリンゴの種を植えたら芽が出た！とおしどりに持ってきてくださいました。今後はおしどりで育てます。



### 畑クラブ

サツマイモの後はたまねぎを植えました。そしてホウレンソウや大根の種を植えました。寒い冬を乗り越えて立派に育ってもらいたいです。



### お料理クラブ

春巻き  
大根葉の炒め物



秋晴れの日に希望ヶ丘でウオーキング



季節は違いますがこれはひまわりです。道の駅で購入されたようです。



私はまだまだ仕事ができますから何でもさせてくださいと申し出て下さり今日は洗濯物干しをしてくださいました。

クリスマスの準備もできました。❤️



長寿寺に紅葉見学に行ってきました。